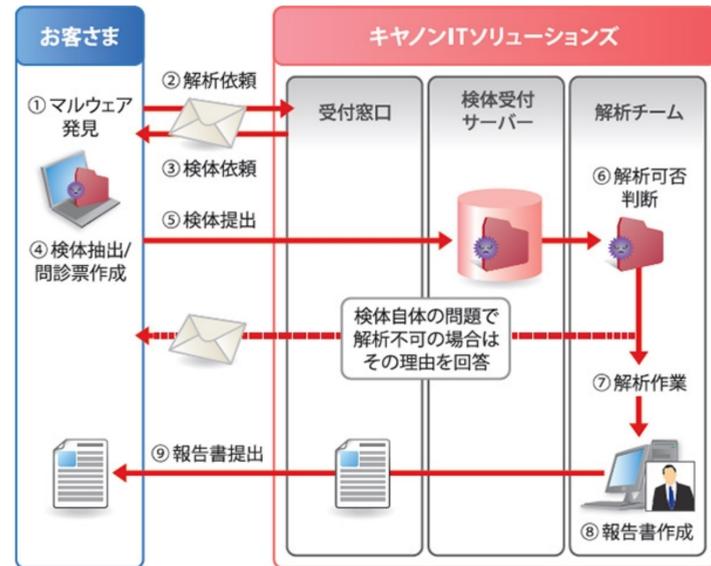


トップ > キヤノンマーケティングジャパン株式会社 CSR活動 > 事業を通じた社会課題解決 (Business with CSR) > 「マルウェア解析サービス」でコンピューターウイルスなどへの迅速かつ適切な対応を支援

「マルウェア解析サービス」でコンピューターウイルスなどへの迅速かつ適切な対応を支援

キヤノンITソリューションズ (以下キヤノンITS) は、マルウェア (コンピューターウイルスなど悪意のあるソフトウェア) による情報漏えいなど、近年とみに被害が深刻化している情報セキュリティ対策強化の一環として、「マルウェア解析サービス」を提供しています。

「マルウェア解析サービス」は、お客様のシステム内で発見されたマルウェアがどのような動作をするのかを解析し、その結果や復旧方法をまとめた報告書を作成するサービスです。マルウェアの侵入が発覚した場合、企業の情報システム管理者は、被害状況や具体的な復旧対応を行うための情報を把握し、できるだけ早く社内へ報告する必要があります。「マルウェア解析サービス」は、お客様の被害調査や適切な対応についての支援情報を提供します。



マルウェア解析サービスの概要

近年、サイバー攻撃は高度化・悪質化し、ウイルス対策ソフトなどでマルウェアを発見して駆除するだけでは対策として不十分といえます。実際、特定の組織を狙う「標的型攻撃」によって、2010年にイランの核施設が攻撃され、その後も発電施設など社会インフラ施設全体に脅威が及んでいると言われています。

さらに、パソコンに感染し、ファイルを暗号化して使えなくした上で「身代金」を要求してくる「ランサムウェア」は、国内で数十万件以上も確認され、「不正送金ウイルス」によってオンラインバンキングの預金口座から現金が不正に引き出されてしまうといった被害は、特に法人口座で拡大しています。

「マルウェア解析サービス」では、感染の有無を確認する方法やマルウェアの通信先情報、レジストリ※操作などの感染動作、感染時の復旧方法などをレポートすることによって脅威の具体的な内容を明らかにし、お客様が危険性を正しく認識した上での、より適切な情報セキュリティ対策の実現を支援しています。

情報システム部門を持っていてもマルウェアの専門家が常駐されているケースはまれで、マルウェア侵入後の対応に課題を抱えている企業は少なくありません。キヤノンITSでは、ウイルス対策ソフト「ESET (イーセツ)」の開発元で高い技術力とノウハウを持つESET社と連携し、最新のトレンドにも精通した国内有数のマルウェア解析力を自社内に構築して、お客様の情報セキュリティ対策への強化に貢献しています。

さらに、キヤノンITSは、情報セキュリティ対策ソリューションを長年提供して培ってきた情報収集力とマルウェア解析力を活かし、セキュリティ情報サイト「マルウェア情報局」を運営し、最新の脅威に関する情報提供も行っています。こうした情報セキュリティのリスク対策に役立つ高品質な製品やサービス提供の実績が評価され、日経BP社の「日経コンピュータ顧客満足度調査」ウイルス対策部門で4年連続1位を獲得しました。



マルウェア情報局のサイト画面

これからもキヤノンITSは、サイバー攻撃の被害を最小限に抑制するとともに、情報セキュリティ環境を維持するための最適なソリューションの提供を通じて、健全な情報社会の実現とお客様のビジネス発展に貢献していきます。

※ レジストリとはオペレーティングシステム (OS) や各種ソフトウェアなどパソコンに関するあらゆる設定情報が保存されているデータベースのこと。



日経BP社「日経コンピュータ顧客満足度調査」ウイルス対策部門にて受賞

関連情報

- [マルウェア解析サービスのページへ](#)
- [マルウェア情報局のサイトへ](#)

CSR情報

- [キヤノンMJグループのCSR活動ページへ](#)

お問い合わせ

- [キヤノンMJグループのCSRに関するお問い合わせはこちら](#)

➤ [これまでの取り組み一覧へ](#)

➤ [Business with CSR トップへ](#)